応募締切

2013年
9月27日(金)

コミュニケーション広場
学生アイディアコンペ

テーマ：キャンパスの新たなアクティビティ創出

今春、西千葉キャンパスに、古くなった建物を改修し、学生支援施設・厚生施設・生協などをまとめた新たな拠点がオープンしました。
これらの特徴を兼ね備えた拠点の外部空間において、新しいタイプのアクティビティが誘発されるよう「コミュニケーション広場学生アイディアコンペ」を開催し、その最優秀案を基に、実際に広場の再生を図ります。

**キャンパスでの新しいアクティビティやコミュニケーションを構築する広場の再生のアイディアを募集します。
あなたのアイディアを大学に残していきませんか。**

説明会開催
【日時】
6月26日(水)
7月10日(水)
12:10～12:40(両日とも)
【会場】
アカデミックリンクセンター
プレゼンテーションスペース

コンペ対象広場
総合学生支援センター周りの広場

応募資格・形態
千葉大学の学部生または大学院生
3人以上による文系・理系混成チーム

賞品(図書カード)
最優秀賞 (1点) 15万円相当
優 秀 賞 (1点) 9万円相当
佳　　作 3万円相当

審査委員
山本恵司 (理事　企画担当)
長澤成次 (理事　教育担当)
栗生　明 (建築家　千葉大学名誉教授)
渡邉　誠 (工学研究科教授)
上野　武 (キャンパス整備企画室長)
森　　進 (施設環境部長)

主　催 千葉大学
事務局 キャンパス整備企画室＋施設環境部

提案の条件、登録、応募の詳細はこちらのサイトから → http://www.chiba-u.ac.jp/campusplanning

問合せ・質疑は事務局までEメールでお願いします。： 千葉大学キャンパス整備企画室　campus@office.chiba-u.jp

CHIBA UNIVERSITY

応募資格・形態

・本学の学生のチーム（３人以上）であること。個人での応募は認めない。
・参加学生の所属する学部・大学院研究科は２つ以上とし、文系理系の混成チームであること。
・混成チームをつくることが難しい場合には、事務局がチームづくりに協力する場合がある。

提出書類

・A3用紙（４枚以内）に表現して提出。あわせて、PDFデータを提出すること。
・提出書類全てのページに応募登録時に示されるグループ番号を記載すること。提出者の個人名、グループ名を記載することはできない。
・提案内容とその趣旨・コンセプト・考え方について明確に表現すること。
・表現方法は任意とするが、アイデアスケッチ（透視図、CG等でも可）を適切に用いること。
・必要な個所には、断面図、立面図、詳細図等を用いてもよい。模型を作成することでアイディアスケッチに代替させることも考えられる。
・なお、一次審査を通過したチームには二次審査用の模型を作成するための費用（１万円）を支給する。

応募提案内容

テーマにもとづき以下の内容を実現できる提案を行う。
特に、広場における、新たなアクティビティやコミュニケーションの内容、それらが活発に行われるソフト的しくみと、それを具現化するためのハードとしての空間アイディアを提案すること。

・広場と周辺建物のあいだに調和と一貫性があること。
・可能な限り省エネルギー化を図ること。
・自転車と歩行者の関係について、改善を図ること。
・上記以外の内容は、適宜判断し提案をすること。

コンペ対象広場

赤点線内とその境界部分および2階屋外テラスをコンペ対象の範囲とするが、その周囲の外部空間を含めて提案してもよい。
赤点線内すべてのエリアに対する提案が望ましいが、一部を選んで提案することも可とする。

最優秀案をもとに実際に改修されます！

総合学生支援センター周りの広場

スケジュール

・質疑受付：7月1日（月）～12日（金）18:00　E-mailで受付
　宛先：キャンパス整備企画室 campus@office.chiba-u.jp
・質疑回答：7月19日（金）全ての質疑および回答をホームページで公開する。
・応募登録：7月26日（金）18:00までに、各チームは代表者を決定して登録をすること。事務局からチームへの連絡は、代表者へ行うものとする。
・提案提出締切：9月27日（金）18:00
・一次審査：10月7日（月）～11日（金）
・一次審査結果発表：10月中旬（予定）
・二次審査：公開プレゼンテーション：10月下旬（予定）
・詳細日時については、登録代表者に別途メールで連絡する。

審査方法

一次審査（公開）：応募提案要件に基づき、審査委員会を設置し、審査を行い、5案程度に絞る。応募多数の場合は、事前審査を行うことがある。すべての応募提案は展示して公開する。
審査にあたっては、応募提案要件への適合性、技術面・コスト面・その他の実現可能性について事務局が助言を行う場合がある。
二次審査（公開）：一次審査を通過した提案について、各グループはプロジェクターを用いた公開プレゼンテーションを行う。審査委員会において各賞を決定する。

コンペ結果の取り扱いについて

応募作品の著作権は応募者に帰属するが、利用に関する権利は千葉大学が保有する。
最優秀の提案内容は、実現可能性を検証し、改修工事に反映させ実施する。
また、最優秀のほかに提案されたすぐれたデザイン要素を部分的に改修工事に取り入れることがある。

その他

最優秀の提案者（ならびに工事に反映されるデザイン要素の提案者）は、基本計画者として実施設計ならびに施工監理に協力する。

詳細はこちらのサイトから